

授業科目 コード	6-5	授業科目名	比較文化			担当教員名	にしやんた
科目区分		配当年次	実施学期	単位	曜日・時間	開設学科・専攻・コース	
基礎力養成科目教養分野		選択科目	2	後期	2	時間割 参照	学部共通
授業のテーマ・概要							
あらゆる場面で異なった文化との接触は益々増えてきている中、様々な文化に学ぶことが求められている。この講義では、身近な存在としての文化を多角的に捉え、比較することを通して自文化を知り、違う価値観を各々の力にしていく感覚を養う。							
授業の目的・到達目標							
自文化と異文化への理解を深め、違いを力にする意識を高めます。							
授業内容・授業スケジュール							
回数	項目	内容（予復習指示等を含む）				使用資料（プリント等）	
1	ガイダンス	講義の概略と進め方について					
2	文化とは何か	文化の定義や学問としての歴史などについて					
3	国際文化比較 I	日本の常識、世界の常識					
4	国際文化比較 II	日本の常識、世界の常識				必要に応じて随時	
5	多文化体感	言葉の壁、制度の壁、心の壁を体感しよう				プリント配布	
6	日本の中の違い	日本国内の多文化・多様性について					
7	多文化体感 II	新・貿易ゲームを通して体感する					
8	男女間の文化	性別でどのような違いがあるのか					
9	年齢間の文化	年齢別でどのような違いがあるのか					
10	文化の未来	グローバリゼーションの中の文化					
11	国境を越える文化	日本的経営は海を越えられたか！？					
12	権利としての文化	民族紛争を例に考えてみる					
13	違いは何のため！？	世界におけるダイバーシティーマネジメント					
14	違いは何のため！？	日本におけるダイバーシティーマネジメント					
15	授業総括	全体の理解度の確認と授業総括					
	(試験)	講義の概略と進め方について					
履修上の注意・関連科目等							
授業への積極的な参加を求める。講義中の私語、携帯電話の使用及び寝るなどの行為は禁止する。発見した場合は退室させ、以降の受講は認めない。遅刻は、出席と認めない。							
試験と評価							
項目	内容等					評価割合	
小テスト	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					10 %	
レポート	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					40 %	
試験						%	
その他（出席状況等）	出席と積極的な授業参加を重視する。					50 %	
教科書・参考書及び辞典等							
[テキスト] 随時プリント配布 [参考書・その他] なし							
オフィス・アワー ※別紙オフィスアワーの一覧を参照してください。							
研究室の場所・学内電話番号				電子メールのアドレス			